

分類	事業名 (対象者・内容)
子育て支援	<p>出産祝金事業</p> <p>対象者： 邑楽町に1年以上住民登録があり、新たに子どもを出産した家庭 (※新たに出生した子の最初に記載される住民票が邑楽町にあること)</p> <p>内 容： 第1子50,000円、第2子100,000円、第3子以降200,000円を支給する。</p> <p>問合せ： 《子ども支援課 児童福祉係》 TEL：0276-47-5044</p>
	<p>学童クラブの運営</p> <p>対象者： 町立4児童館において保護者の就労等により、昼間に保護者がいない児童の健全な育成及び福祉の向上を図ることを目的に開設。対象児童は小学1～6年生。</p> <p>内 容： 使用料は無料。使用時間は通常日は下校時(土曜日は午前8時30分)～最長午後6時30分まで。 但し、学年始め、夏季・冬季及び学年末の長期休業期間(土曜日は除く)は、午前8時00分から利用可</p> <p>問合せ： 《子ども支援課 児童福祉係》 TEL：0276-47-5023</p>
	<p>保育園・認定こども園等の保育料多子軽減の対象拡大事業(3歳児未満)</p> <p>対象者： ①保育園・認定こども園等を利用している児童の保護者 ②保育園・認定こども園等を利用しているひとり親世帯等の保護者</p> <p>内 容： ①多子世帯の保育料負担軽減(国・県の多子軽減事業の対象の拡大) 保育園・認定こども園等の保育料について、児童が2人以上いる世帯を対象に、第2子にあたる児童は半額、第3子以降にあたる児童は無料とする多子軽減事業を実施する。 ②ひとり親世帯等の保育料負担軽減(国・県の多子軽減事業の拡大) 保育園・認定こども園等の保育料について、ひとり親世帯等を対象に第1子にあたる児童は半額、第2子以降にあたる児童は無料とする多子軽減事業を実施する。</p> <p>※3歳児以上については、保育料無償</p> <p>問合せ： 《子ども支援課・児童支援係》 TEL：0276-47-5023</p>
	<p>民間放課後児童健全育成事業実施施設に対する多子軽減事業実施補助</p> <p>対象者： 民間放課後児童健全育成事業実施施設を利用している児童の保護者</p> <p>内 容： 保育料について、18歳以下の児童を兄弟のカウント対象とし、第2子にあたる児童は半額、第3子以降にあたる児童は無料とする多子軽減事業を実施する民間放課後児童健全育成事業実施施設に対し補助金を交付し、多子軽減事業の実施を図る。(補助額の上限あり)</p> <p>問合せ： 《子ども支援課・児童支援係》 TEL：0276-47-5023</p>
	<p>幼稚園・保育園・認定こども園給食費無償化事業(3歳児以上)</p> <p>対象者： 町内に在住し、住民登録があり、「教育・保育給付認定」を受けて幼稚園・保育園・認定こども園に就園する園児の保護者</p> <p>内 容： 給食費(主食費、おかず代、おやつ代)を無償化します。ただし、町立以外の園については、月4,500円を上限に助成します。</p> <p>問合せ： 《子ども支援課 児童支援係》 TEL：0276-47-5023</p>
	<p>邑楽町入学準備金・奨学金貸付事業</p> <p>対象者： 次のいずれにも該当する者 ○町内に引き続き1年以上居住し、町税を完納している者で入学予定者の保護者(入学準備金)、町税を完納している世帯の子女(奨学金) ○学力優良な者(奨学金) ○大学等に入学を許可された者又は在学中の者(奨学金) ○経済的な理由により入学金又は学資の調達が困難な者 ○連帯保証人がある者</p> <p>内 容： ○進学の意欲を有する者で、経済的な理由により修学困難な者に対し、入学準備金又は奨学金を無利子により貸し付ける事業 ○金額 入学準備金 高等学校等 20万円以内 大学等 50万円以内 奨学金 大学等 月額5万円以内</p> <p>問合せ： 《学校教育課 学校教育係》 TEL：0276-47-5041</p>

分類	事業名（対象者・内容）
子育て支援	<p>邑楽町高等学校等就学援助費支給事業</p> <p>対象者： 次のいずれにも該当する者 ○町内に住所を有し、高等学校等に在学している生徒の保護者 ○生活保護受給者に準ずる程度に困窮していると教育委員会が認める者</p> <p>内 容： ○経済的な理由により高等学校等に就学することが困難な生徒の保護者に対し、就学援助費を支給する事業 ○金額 在学生徒1人につき月額 2万円</p> <p>問合せ： 《学校教育課 学校教育係》 TEL：0276-47-5041</p>
	<p>英語検定料助成事業</p> <p>対象者： 次のいずれかに該当する者 ○邑楽町立の中学校に在籍している生徒の保護者 ○町内に住所を有し、町外の中学校に在籍している生徒の保護者</p> <p>内 容： 中学生の英語力と学習意欲の向上を図るため、英語検定の検定料に対して助成金を交付する ○対象検定：日本英語検定協会の実用英語技能検定（英検）3級以上 ○助成金：本会場で受験した場合の英語検定3級の検定料を限度とする ○交付回数：中学生1人につき年度内1回まで</p> <p>問合せ： 《学校教育課 学校教育係》 TEL：0276-47-5041</p>
	<p>子ども医療費無料化</p> <p>対象者： 中学校卒業までの子ども。高校生世代（入院のみ）</p> <p>内 容： 中学校卒業までの子どもの医療費（入院・外来ともに）と高校生世代（入院のみ）について無料化を実施。</p> <p>問合せ： 《住民課 国民健康保険係》 TEL：0276-47-5020</p>
	<p>産後ケア事業</p> <p>対象者： 町内に住所を有し、家族等から十分な家事、育児等の援助が受けられない産後1年未満の母親及びその乳児で、次のいずれかに該当する方 ①産後の身体機能の回復に不安を持ち、保健指導を必要とすること ②育児に対する不安が強く、保健指導を必要とすること等</p> <p>内 容： 産婦の健康面の悩みや育児への不安などを軽減するため、助産師により心身のケアや休養等の支援を行う。 ○利用期間 原則として7日間以内 ○利用料金 1回につき2,000円（ただし、多胎児加算500円/人）</p> <p>問合せ： 《保健センター》 TEL：0276-88-5533</p>
	<p>不育症治療費助成事業</p> <p>対象者： 不育治療を行っているご夫婦で、次の要件を満たす方 ①法律上の婚姻関係にあること ②夫婦の一方または双方が1年以上町内に住所を有すること ③町税の滞納がないこと</p> <p>内 容： ○対象となる治療 医師の診断を受けた不育症治療で、医療保険が適用されていない検査及び診療 ○内容 不育症治療に要する医療費の一部を助成（当該年度内の不育治療に要する自己負担額の2分の1 上限：年額30万円） ※助成金の申請：1年度につき1回（通算助成回数：5回）</p> <p>問合せ： 《保健センター》 TEL：0276-88-5533</p>
	<p>不妊治療費助成事業</p> <p>対象者： 次の全ての要件を満たすご夫婦 ①法律上の婚姻関係にあること ②夫婦の一方または双方が1年以上町内に住所を有すること ③町税の滞納がないこと</p> <p>内 容： ○対象となる治療 ①特定不妊治療…体外受精または顕微授精について行われる検査及び診療（これに伴う男性不妊治療を含む） ②一般不妊治療…特定不妊治療以外の不妊治療について行われる検査及び診療 ○内容 ①特定不妊治療に要した費用の1/2の金額で上限10万円までの助成 ②一般不妊治療に要した費用の1/2の金額で上限5万円までの助成 ※助成金の申請：1年度につき1回（通算助成回数：5回）</p> <p>問合せ： 《保健センター》 TEL：0276-88-5533</p>

分類	事業名（対象者・内容）
住宅支援	<p>勤労者住宅金融貸事業</p> <p>対象者： 町内に居住又は勤務先を有する勤労者であって、町内に自己の居住の用に供する住宅を建築又は取得しようとする者</p> <p>内 容： (1)融資限度額 500万円以内 (2)融資利率 年7.5パーセント以内（現状 2.3パーセント） (3)融資期間 20年以内 (4)償還方法 元金均等月賦償還 (5)担保及び保証人 金融機関の定めるところによる。 (6)最終返済年齢 満65歳までとする。</p> <p>問合せ：《商工振興課 商工労政係》 TEL：0276-47-5026</p>
	<p>住宅リフォーム補助金交付事業</p> <p>対象者： 次の各号すべてに該当する者 (1)町内に居住し、かつ、住民登録をしている者 (2)町税を完納している者 (3)申請するリフォーム工事について、町で実施している他の制度による住宅の改造及び補修に係る補助金等の交付を受けていない者 (4)リフォーム工事を行おうとする住宅を2以上の者で共有している場合にあっては、すべての共有者から、リフォーム工事を行うこと及び当該リフォーム工事について補助金申請を行うことの同意を得た者</p> <p>内 容： ・補助の対象となる住宅 (1)自らが町内に所有し、かつ、居住する住宅 (2)住宅に居住部分以外の部分がある場合は、自らが居住する部分 (3)区分所有する住宅の場合は、自らが占有し、かつ、居住する部分 ・対象となる工事 (1)工事金額が20万円以上のもの (2)町内に事業所を有する法人又は個人事業者が行う工事であること ○補助金額： 工事金額の100分の10に相当する額(その額に1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)で、最大20万円（1住宅で1回限り）</p> <p>問合せ：《商工振興課 商工労政係》 TEL：0276-47-5026</p>
	<p>町営及び県営住宅の紹介(HP)</p> <p>対象者： 住宅に困窮する所得の少ない方（その他入居申込者の資格要件あり）</p> <p>内 容： ホームページでの町営住宅の紹介（邑楽町 公営住宅ホームページ： http://www.town.ora.gunma.jp/li/020/060/010/index.html）・県営住宅の紹介（群馬県住宅供給公社ホームページ：http://www.gunma-jkk.or.jp/danchi/中野） ※相談・受付など：町営住宅：邑楽町都市建設課都市整備係・県営住宅：群馬県住宅供給公社管理部管理課</p> <p>問合せ：《邑楽町役場 都市建設課都市整備係》 TEL：0276-47-5031 《群馬県住宅供給公社 管理部管理課》 TEL：027-223-5811</p>
	<p>空家等バンク事業</p> <p>(新) 対象者： どなたでも</p> <p>内 容： 町内への移住・定住を支援するため、地域内にある空き家物件に関する情報を町ホームページで公開する。（令和3年8月運用開始予定）</p> <p>問合せ：《都市建設課 都市整備係》 TEL：0276-47-5031</p>
農村体験・就農支援	<p>農業次世代人材投資事業</p> <p>対象者： 独立・自営就農時の年齢が原則50歳未満の次世代を担う農業者となることについて強い意欲を持っている新規就農者であって、一定の要件を満たす者</p> <p>内 容： 交付期間 最長5年間 交付額 経営開始1年目から3年目まで…年間150万円 経営開始4年目及び5年目 …年間120万円</p> <p>問合せ：《農業振興課 農政係》 TEL：0276-47-5025</p>
就労支援	<p>創業支援事業</p> <p>対象者： 町内で創業を目指す方</p> <p>内 容： 商工振興課内に創業支援相談に関するワンストップ相談窓口を設け、商工会・町内金融機関と連携し、様々な創業時の課題を解決する。</p> <p>問合せ：《商工振興課商工労政係》 TEL：0276-47-5026</p>